

屏風 黄金の調度

I期：二〇二五年十月十九日（日）～十二月二十一日（日）
II期：二〇二六年一月十一日（日）～三月八日（日）

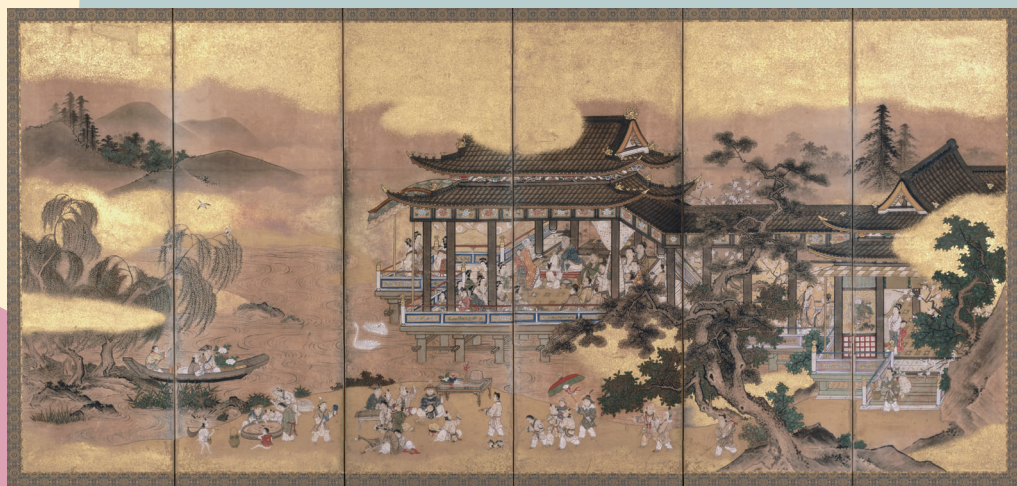


相国寺承天閣美術館

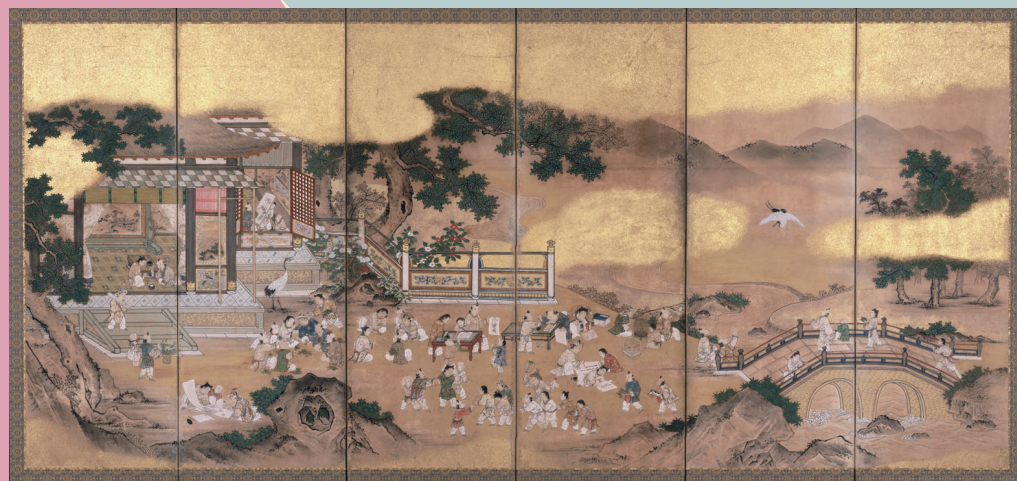


【概要】

日本の家屋の調度品の中で、屏風は部屋の仕切りなどに使われてきました。二枚、六枚と繋がれた画面は、その折り目にあわせて立体的に我々の視覚に迫ります。特に金地に鮮やかに描き込まれた画題は大きな存在感を誇ります。描かれる内容も、中国の故事、日本の風俗、四季の花鳥など、多岐にわたります。本展覧会では、相国寺を荘厳した伝来の屏風群を中心に、水墨、金地の華やかな屏風など、館蔵の屏風を公開いたします。



右隻



左隻

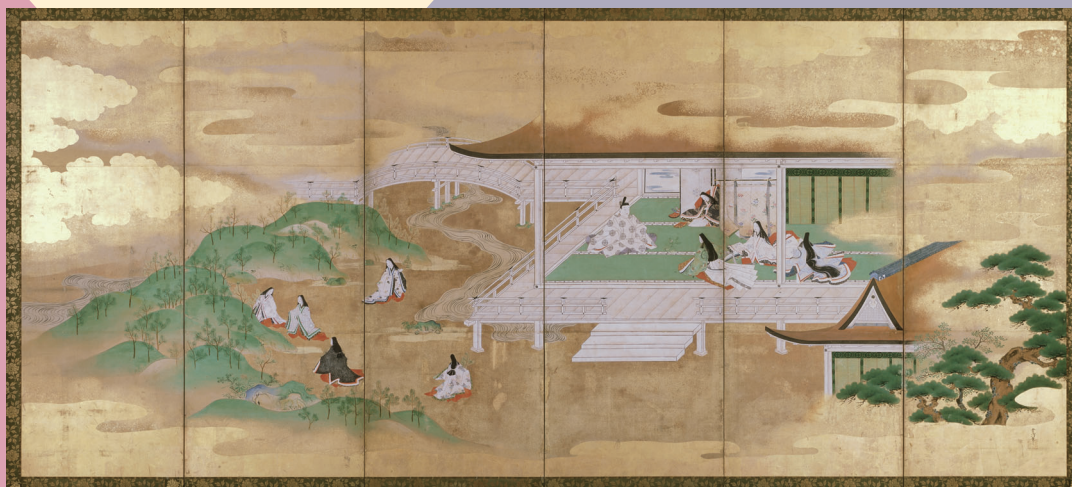
第一章 相国寺を莊嚴する屏風

琴棋書画図屏風 相国寺蔵 II期

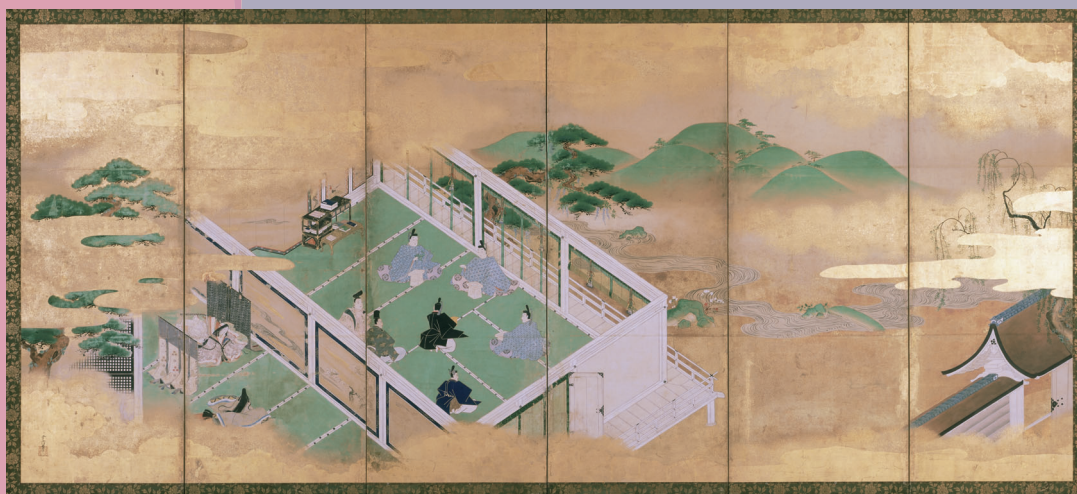
郭子儀兒孫遊歡嬉図屏風 相国寺蔵 I期（図）

色紙短冊貼交屏風 相国寺蔵 I期右隻、II期左隻

初公開 馬図屏風 慈照院蔵 I期



右隻



左隻

第二章 人々の営みを描く屏風

源氏物語図屏風 狩野常信筆 相国寺蔵 I期 (図)

四季耕作図屏風 狩野永常筆 相国寺蔵 I期

初公開 扇面貼交屏風 狩野義信筆 林光院蔵 II期



右隻



左隻

第三章 自然を描く屏風

柳図屏風 狩野宗秀筆 相国寺蔵 II期

溪亭春興・秋山行楽図屏風 池大雅筆 慈照寺蔵 I期

竹図屏風 呉春筆 相国寺蔵 II期（図）

【みどころ1】 伝来の金屏風

相国寺の江戸時代から近代にかけての什物目録には、「金屏風」が複数記されています。そして実際に様々な金屏風が今に伝えられています。その中には、後水尾院やゆかりの宮家寄進の金屏風などもあり、単に風よけや仕切りに用いるための実用品という枠を越えて、寺宝として大切に扱われてきました。江戸時代の相国寺伽藍を彩った華やかな作品をその由緒とあわせてご覧ください。



【みどころ2】 塔頭寺院の小襖

屏風が置かれる建物の印象を大きく決定付けるのが内装に描かれた障壁画です。その障壁画の中でも見落とされがちな、床の間脇の棚に設けられた小さな収納空間を仕切る小襖のうち、慈照院の東山天皇より拝領した御殿の小襖などを初公開いたします。さらに伊藤若冲の水墨の代表作の障壁画で有名な鹿苑寺の大書院より住吉如慶の手による一之間と四之間の小襖を公開します。愛らしい犬が描かれた小襖など、展示室でじっくりご覧ください。



開催情報

I期 二〇二五年十月十九日(日) ～ 十二月三十一日(日)
II期 二〇二六年一月十一日(日) ～ 三月 八日(日)
休館日

二〇二五年十二月二十二日(月) ～ 二〇二六年一月十日(土)

開館時間

十時～十七時(入館は十六時半まで)

拝観料

大人 一〇〇〇円

大学生・高校生 八〇〇円

中学生 五〇〇円

小学生(要保護者同伴) 無料

※大人二〇名様以上は団体割引で各八〇〇円

イベント

▼記念講演会

二〇二六年二月二十一日(土) 十四時～十五時半

「楽しい屏風絵の見方」

講師…山下善也氏 美術史家(元・東京国立博物館主任研究員)

場所…当館二階講堂(開場十三時半)

※定員先着八十名様

▼講座

二〇二五年十一月一日(土) 十四時～十五時半

「寺院空間における屏風」

講師…本多潤子 当館学芸員

場所…当館二階講堂(開場十三時半)

※定員先着八十名様

▼ギャラリートーク

I期…二〇二五年十二月六日(土) 十四時～十四時半

II期…二〇二六年二月七日(土)、三月七日(土) 十四時～十四時半

担当…本多潤子 当館学芸員

場所…展示室

※各イベントには当日の拝観券が必要です。

アクセス

▶京都駅より

京都市営地下鉄今出川駅下車 三番出口から徒歩八分

▶阪急電車烏丸駅より

京都市営地下鉄今出川駅下車 三番出口から徒歩八分

▶京阪電車出町柳駅三番出口より徒歩二十分、または市バス

市バス五九、二〇一、二〇三号系統

▶同志社前下車 徒歩六分

市バス一〇二号系統(洛バス)

▶烏丸今出川下車 徒歩八分

報道関係者様お問い合わせ先

相国寺承天閣美術館PR事務局(TMOフィス内)

担当…馬場・西坂・永井

MOBILE: 〇九〇ー六〇六五ー〇〇六三(馬場)

〇九〇ー五六六七ー三〇四一(永井)

TEL: 〇五〇ー一八〇七ー二九一九

FAX: 〇六ー六二三一ー四四四〇

E-mail: shokokuji@tm-office.co.jp

千五四一ー〇〇四六

大阪市中央区平野町四一七一平野町イシカワビル

